

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジあり>」は、2023年11月14日に第2期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2031年11月14日まで	
運用方針	<ul style="list-style-type: none">先進国の通貨建て（日本円を除きます。）のグリーンボンドを実質的な主要投資対象とし、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。実質外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主要運用対象	インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジあり>	「インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	先進国の通貨建て（日本円を除く）のグリーンボンドを主要投資対象とします。
組入制限	インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジあり>	<ul style="list-style-type: none">株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。デリバティブ取引の利用は、ヘッジ目的に限定します。
	インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	<ul style="list-style-type: none">株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。デリバティブ取引の利用は、ヘッジ目的に限定します。
分配方針	年1回の毎決算時（原則として11月14日。同日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時



インベスコ 世界グリーンボンド・ ファンド<為替ヘッジあり>

追加型投信／内外／債券



運用報告書（全体版）

第2期

（決算日 2023年11月14日）

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)		債券組入比率	純資産総額	
	(分配落)	税分	込配	み金	期騰落	中率			
(設定日) 2021年11月15日	円 10,000			円 —		% —	% —	百万円 290	
1期(2022年11月14日)	7,948			0	△20.5	8,075	△19.2	93.7	474
2期(2023年11月14日)	7,693			0	△3.2	7,832	△3.0	100.4	412

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドはベンチマークを定めていないため、参考指数としてBloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース) を掲載しています。当該参考指数は、Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ指数) をもとに、当社が独自に指数化したものです。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)		債券組入比率
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首) 2022年11月14日	円 7,948	% —	8,075	% —	% 93.7
11月末	8,084	1.7	8,249	2.2	93.4
12月末	8,040	1.2	8,016	△0.7	94.7
2023年1月末	8,244	3.7	8,165	1.1	97.2
2月末	8,044	1.2	7,994	△1.0	103.0
3月末	8,119	2.2	8,070	△0.1	97.8
4月末	8,136	2.4	8,039	△0.5	99.2
5月末	8,023	0.9	8,021	△0.7	101.8
6月末	7,977	0.4	7,999	△0.9	102.1
7月末	7,983	0.4	7,999	△0.9	96.0
8月末	7,903	△0.6	7,943	△1.6	101.2
9月末	7,694	△3.2	7,736	△4.2	101.1
10月末	7,573	△4.7	7,745	△4.1	99.6
(期末) 2023年11月14日	7,693	△3.2	7,832	△3.0	100.4

(注) 基準価額は1万円当たりです。

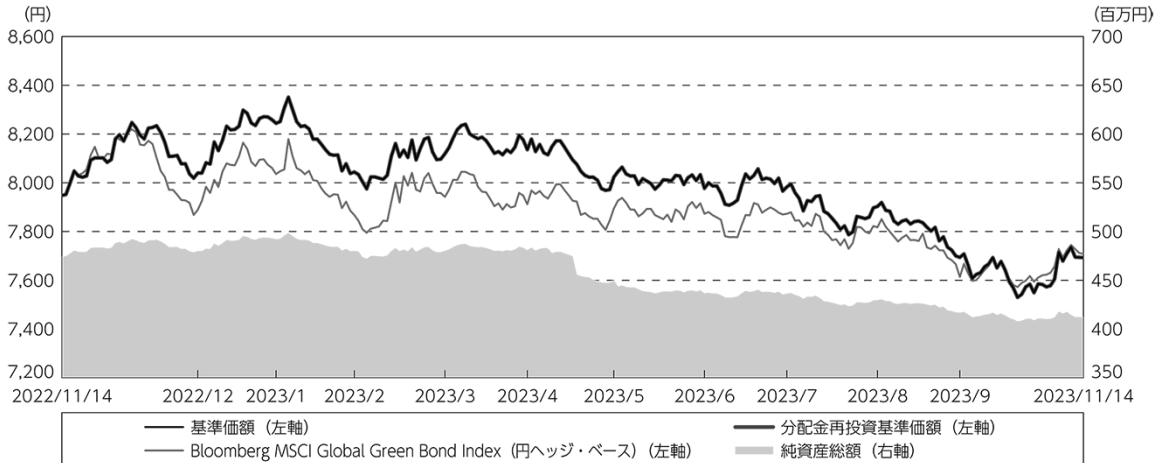
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年11月15日～2023年11月14日)



期首：7,948円

期末：7,693円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 3.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびBloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)は、期首(2022年11月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)は、参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 先進国の通貨建て(日本円を除きます。)のグリーンボンドを実質的な主要投資対象とし、取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とした運用を行った結果、保有する債券からのインカムゲイン(利息収入)が、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・米連邦準備理事会（F R B）が利上げを行ったこと、期末には利上げが終了するとの見方が広がったものの、金融引き締め政策の継続を示していることなどから債券利回りが上昇（債券価格は下落）したことなどが、基準価額の下落要因となりました。
- ・実質外貨建資産について対円で為替ヘッジを行ったため、為替ヘッジコストがかかったことが基準価額の下落要因となりました。

投資環境

グリーンボンド（Bloomberg MSCI Global Green Bond Index（米ドルベース）） +5.0%
 米国10年国債利回り 4.45%（前期末 3.86%）
 米ドル／円 151円77銭（前期末 139円60銭）

※グリーンボンドの騰落率は当期末時点（対前期末比）、米国10年国債利回りおよび米ドル／円は当期末の数値です。

<債券市場>

当期間中、主要国の国債利回りは上昇しました。主要国の10年国債利回りの推移を見ると、期初は米国景気の底堅さから利上げが続くとの観測が高まったこと、米国政府の債務上限問題が嫌気されたこと、F R Bが利上げを再度行ったことなどを背景に、主要国の国債利回りは上昇基調で推移しました。期中盤から後半にかけては、堅調な雇用などを背景に米国景気が底堅い推移となっていくこと、またそれに伴いF R Bが政策金利を従来の想定よりも長期にわたり高い水準に維持することの観測が強まったこと、欧州中央銀行（E C B）が継続して利上げを行ったことなどを受け、主要国の国債利回りは上昇し、期末を迎えました。

グリーンボンド市場は、投資対象国のベース金利が上昇したことなどに伴い、期を通してみると利回りは上昇しました。

<為替市場>

当期間中、米ドルは対円で上昇しました。期を通してみると、日銀が大規模な金融緩和政策を維持したこと、米国景気の底堅さからF R Bが金融引き締め政策を長期化するとの観測が広がったことなどを受け、米国の長期金利が上昇したことなどから日米金利差が拡大し、米ドル高／円安が進行する展開となりました。ユーロは対円で上昇しました。E C Bが継続的な利上げを実施し、対円でユーロが買われやすい展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主としてインベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)に投資を行い、マザーファンドを通じて先進国の通貨建て(日本円を除きます。)のグリーンボンドに投資しました。実質外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図りました。

マザーファンドでは、取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本としてポートフォリオを構築しました。具体的には、資産配分については社債をほぼ全ての投資対象としました。国別では米国、日本などを高めの組入比率とし、通貨別では米ドル、ユーロなどを高めの組入比率としました。

<ESGを主要な要素として選定する投資対象への投資額の比率について>

当ファンドでは、ESGを主要な要素として選定する投資対象への投資額(時価ベース)の比率に具体的な数値目標は設定されていませんが、「先進国通貨建て(日本円を除きます。)のグリーンボンドを実質的な主要投資対象」と定めており、ポートフォリオにおけるグリーンボンドの組入比率は高位に維持されます。

<インベスコのステewardシップ方針>

当社およびインベスコ・グループ全体におけるステewardシップに関する取り組みについては、以下をご参照ください。

ステewardシップ・レポート

<https://www.invesco.com/jp/ja/policies/stewardship-report.html>

当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は△3.2%となり、参考指数であるBloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)の騰落率△3.0%を下回る結果となりました。

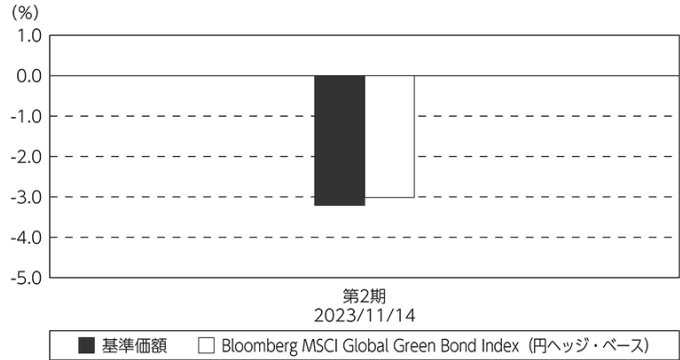
[プラス要因]

- ・相対的に堅調だったテクノロジーや生命保険セクターの配分を参考指数よりも高い配分としたことなどがプラスに寄与しました。
- ・電力セクターなどにおける銘柄選択がプラスに寄与しました。

[マイナス要因]

- ・相対的に堅調だったオフィスREITセクターの配分を参考指数よりも低い配分としたことなどがマイナスに影響しました。
- ・その他金融セクターなどにおける銘柄選択がマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円ヘッジ・ベース)は、参考指数です。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向および残存信託期間などを勘案し、当期は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第2期
	2022年11月15日～ 2023年11月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	324

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてマザーファンドに投資を行い、マザーファンドを通じて先進国の通貨建て（日本円を除きます。）のグリーンボンドに投資します。実質外貨建資産への投資に当たっては、原則として対円での為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ります。

マザーファンドでは、取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とします。

世界的な環境意識の高まりや、ESG投資の高まりを背景にグリーンボンドに対する投資家の旺盛な需要と企業によるグリーンボンドの新規発行は今後も継続すると考えています。足元では、世界的にインフレがピークアウトし、2023年10月の米連邦公開市場委員会（FOMC）ではFRBは政策金利の据え置きを決定いたしました。しかしながら、利上げを休止しても、FRBが引き続き金融引き締め政策を維持する可能性が高く、今後も米国金利は高止まりで推移すると見られています。一方で、雇用環境が良好であること、個人消費も堅調に推移していることなどから深刻な景気後退に陥る可能性は低いと考えております。

ファンドの運用では、トップダウンのマクロ経済分析とボトムアップの個別銘柄分析に基づき、投資銘柄の信用力、流動性に注意を払いつつ、長期で安定した利回りの確保を目指します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年11月15日～2023年11月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	73	0.913	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(35)	(0.440)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.440)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	*売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	10	0.131	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(6)	(0.078)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(3)	(0.032)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する費用
合 計	83	1.044	
期中の平均基準価額は、7,985円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

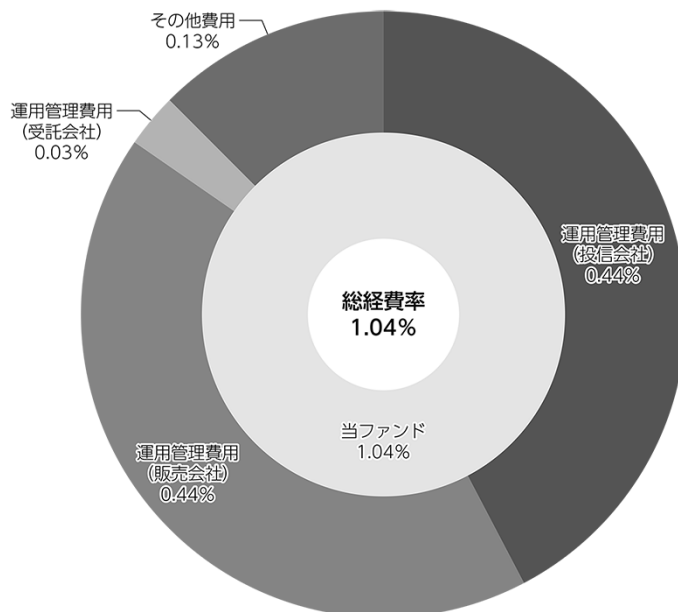
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.04%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月15日～2023年11月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	千口 65,991	千円 65,278	千口 147,304	千円 151,782

(注) 単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月15日～2023年11月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年11月14日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	千口 465,840	千口 384,527	千円 422,096

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2023年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド	千円 422,096	% 100.0
投資信託財産総額	422,096	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,041,586千円)の投資信託財産総額(2,071,172千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年11月14日における邦貨換算レートは、1米ドル=151.77円、1カナダドル=109.96円、1ユーロ=162.39円、1英ポンド=186.27円、1オーストラリアドル=96.81円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	826,226,274
インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド(評価額)	422,096,282
未収入金	404,129,992
(B) 負債	414,003,686
未払金	411,785,625
未払信託報酬	1,979,664
その他未払費用	238,397
(C) 純資産総額(A-B)	412,222,588
元本	535,811,980
次期繰越損益金	△123,589,392
(D) 受益権総口数	535,811,980口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,693円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)
(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	596,905,726円
期中追加設定元本額	4,077,024円
期中一部解約元本額	65,170,770円
2. 元本の欠損	
貸借対照表上の純資産が元本総額を下回っており、その差額は123,589,392円です。	

○損益の状況 (2022年11月15日～2023年11月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 9,000,785
売買益	117,924,107
売買損	△126,924,892
(B) 信託報酬等	△ 4,680,547
(C) 当期損益金(A+B)	△ 13,681,332
(D) 前期繰越損益金	△106,986,300
(E) 追加信託差損益金	△ 2,921,760
(配当等相当額)	(390,075)
(売買損益相当額)	(△ 3,311,835)
(F) 計(C+D+E)	△123,589,392
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△123,589,392
追加信託差損益金	△ 2,921,760
(配当等相当額)	(399,615)
(売買損益相当額)	(△ 3,321,375)
分配準備積立金	16,979,969
繰越損益金	△137,647,601

- (注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
計算期間末における費用控除後の配当等収益 (9,191,449円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (399,615円) および分配準備積立金 (7,788,520円) より分配対象収益は17,379,584円 (1万口当たり324円) となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は見送らせていただきました。

インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド

運用報告書

第2期

決算日 2023年11月14日

(計算期間：2022年11月15日から2023年11月14日まで)

運用方針	<p>①主として、先進国の通貨建て（日本円を除く）のグリーンボンド※に投資します。</p> <p>※グリーンボンドとは企業や国際機関、地方自治体を含む政府や政府機関などが環境改善を目的とする事業（グリーンプロジェクト）に要する資金を調達するための資金として使用するために発行する債券やグリーンプロジェクトに係る資産から生まれるキャッシュフローを裏付けに発行される債券をいいます。</p> <p>②取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とします。ただし、組入れ後の信用格付の低下等により投資適格未満のグリーンボンドを保有することがあります。</p> <p>③外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。</p>
主要運用対象	先進国の通貨建て（日本円を除く）のグリーンボンドに投資します。
組入制限	<p>①株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>③デリバティブ取引の利用は、ヘッジ目的に限定します。</p>

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) (参考指数)		債組入比率	純資産額
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
(設定日) 2021年11月15日	10,000	—	10,000	—	—	百万円 1,127
1期(2022年11月14日)	9,753	△ 2.5	9,192	△ 8.1	97.9	2,125
2期(2023年11月14日)	10,977	12.5	10,298	12.0	98.0	2,051

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドはベンチマークを定めていないため、参考指数としてBloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) を掲載しています。当該参考指数は、Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (米ドル・ベース) をもとに、当社が独自に円換算して指数化したものです。以下同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) (参考指数)		債組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2022年11月14日	9,753	—	9,192	—	97.9
11月末	9,897	1.5	9,374	2.0	98.3
12月末	9,492	△ 2.7	8,899	△ 3.2	97.9
2023年1月末	9,675	△ 0.8	9,074	△ 1.3	97.6
2月末	9,856	1.1	9,124	△ 0.7	98.4
3月末	9,851	1.0	9,245	0.6	98.4
4月末	9,975	2.3	9,337	1.6	98.1
5月末	10,265	5.2	9,558	4.0	96.9
6月末	10,670	9.4	10,043	9.3	97.7
7月末	10,468	7.3	9,903	7.7	97.8
8月末	10,774	10.5	10,151	10.4	97.4
9月末	10,723	9.9	9,891	7.6	98.5
10月末	10,606	8.7	9,962	8.4	98.6
(期末) 2023年11月14日	10,977	12.5	10,298	12.0	98.0

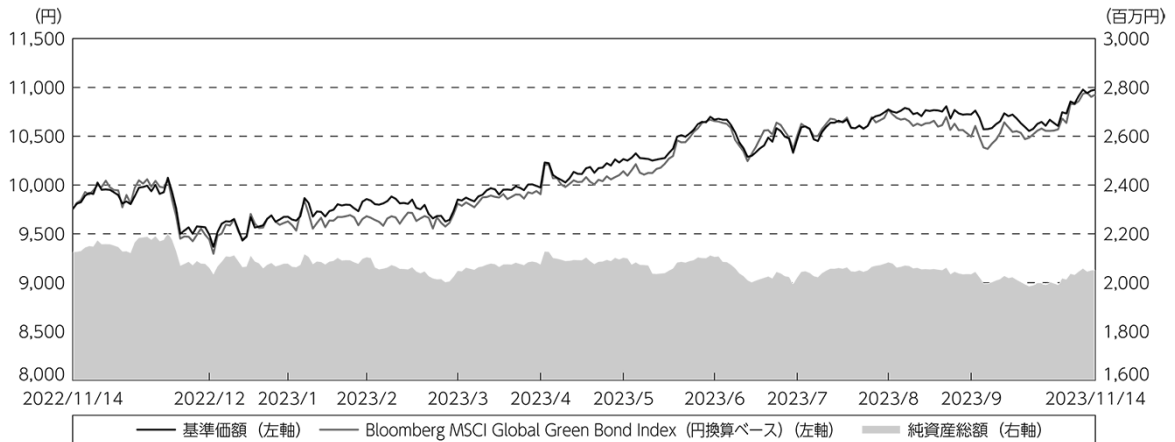
(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年11月15日～2023年11月14日)



期首：9,753円
 期末：10,977円
 騰落率：12.5%

(注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) は、期首(2022年11月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (円換算ベース) は、参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- ・先進国の通貨建て(日本円を除きます。)のグリーンボンドを主要投資対象とし、取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とした運用を行った結果、保有する債券からのインカムゲイン(利息収入)が、基準価額の上昇要因となりました。
- ・外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、期を通じてみると米ドルやユーロなどが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・米連邦準備理事会(FRB)が利上げを行ったこと、期末には利上げが終了するとの見方が広がったものの、金融引き締め政策の継続を示していることなどから債券利回りが上昇(債券価格は下落)したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

グリーンボンド (Bloomberg MSCI Global Green Bond Index (米ドルベース)) +5.0%

米国10年国債利回り 4.45% (前期末 3.86%)

米ドル/円 151円77銭 (前期末 139円60銭)

※グリーンボンドの騰落率は当期末時点 (対前期末比)、米国10年国債利回りおよび米ドル/円は当期末の数値です。

＜債券市場＞

当期中、主要国の国債利回りは上昇しました。主要国の10年国債利回りの推移を見ると、期初は米国景気の底堅さから利上げが続くとの観測が高まったこと、米国政府の債務上限問題が嫌気されたこと、F R Bが利上げを再度行ったことなどを背景に、主要国の国債利回りは上昇基調で推移しました。期の中盤から後半にかけては、堅調な雇用などを背景に米国景気が底堅い推移となっていくこと、またそれに伴いF R Bが政策金利を従来の想定よりも長期にわたり高い水準に維持することの観測が強まったこと、欧州中央銀行 (E C B) が継続して利上げを行ったことなどをを受け、主要国の国債利回りは上昇し、期末を迎えました。

グリーンボンド市場は、投資対象国のベース金利が上昇したことなどに伴い、期を通してみると利回りは上昇しました。

＜為替市場＞

当期中、米ドルは対円で上昇しました。期を通してみると、日銀が大規模な金融緩和政策を維持したこと、米国景気の底堅さからF R Bが金融引き締め政策を長期化することの観測が広がったことなどをを受け、米国の長期金利が上昇したことなどから日米金利差が拡大し、米ドル高/円安が進行する展開となりました。ユーロは対円で上昇しました。E C Bが継続的な利上げを実施し、対円でユーロが買われやすい展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、先進国の通貨建て (日本円を除きます。) のグリーンボンドに投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本としてポートフォリオを構築しました。具体的には、資産配分については社債をほぼ全ての投資対象としました。国別では米国、日本などを高めの組入比率とし、通貨別では米ドル、ユーロなどを高めの組入比率としました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+12.5%となり、参考指数であるBloomberg MSCI Global Green Bond Index（円換算ベース）の騰落率+12.0%を上回る結果となりました。

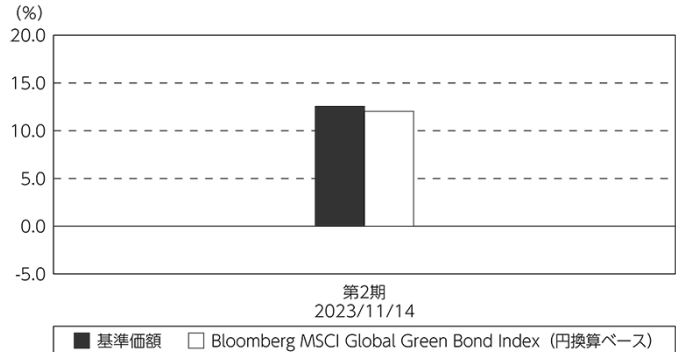
[プラス要因]

- ・相対的に堅調だったテクノロジーや生命保険セクターの配分を参考指数よりも高い配分としたことなどがプラスに寄与しました。
- ・電力セクターなどにおける銘柄選択がプラスに寄与しました。

[マイナス要因]

- ・相対的に軟調だったオフィスREITセクターの配分を参考指数よりも高い配分としたことなどがマイナスに影響しました。
- ・その他金融セクターなどにおける銘柄選択がマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) Bloomberg MSCI Global Green Bond Index（円換算ベース）は、参考指数です。

○今後の運用方針

主として、先進国の通貨建て（日本円を除きます。）のグリーンボンドに投資します。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。取得時において投資適格以上の信用格付を有するグリーンボンドに投資を行うとともに、ポートフォリオ全体の平均格付は原則として投資適格以上とすることを基本とします。

世界的な環境意識の高まりや、ESG投資の高まりを背景にグリーンボンドに対する投資家の旺盛な需要と企業によるグリーンボンドの新規発行は今後も継続すると考えています。足元では、世界的にインフレがピークアウトし、2023年10月の米連邦公開市場委員会（FOMC）ではFRBは政策金利の据え置きを決定いたしました。しかしながら、利上げを休止しても、FRBが引き続き金融引き締め政策を維持する可能性が高く、今後も米国金利は高止まりで推移すると見られています。一方で、雇用環境が良好であること、個人消費も堅調に推移していることなどから深刻な景気後退に陥る可能性は低いと考えております。

ファンドの運用では、トップダウンのマクロ経済分析とボトムアップの個別銘柄分析に基づき、投資銘柄の信用力、流動性に注意を払いつつ、長期で安定した利回りの確保を目指します。

○当ファンドのデータ

(2023年11月14日現在)

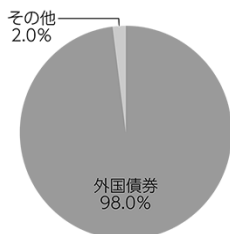
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率 %
1	BANK OF AMERICA 2.456% 2025/10/22	普通社債券	米ドル	アメリカ	2.1
2	NEXTERA ENERGY CAPITAL 1.9% 2028/6/15	普通社債券	米ドル	アメリカ	2.1
3	DOMINION ENERGY 2.25% 2031/8/15	普通社債券	米ドル	アメリカ	2.0
4	NORINCHUKIN BANK 5.43% 2028/3/9	普通社債券	米ドル	日本	1.8
5	SOCIEDAD QUIMICA Y MINER 6.5% 2033/11/7	普通社債券	米ドル	チリ	1.8
6	VENA ENERGY CAP PTE 3.133% 2025/2/26	普通社債券	米ドル	シンガポール	1.7
7	BROOKFIELD FINANCE 2.724% 2031/4/15	普通社債券	米ドル	カナダ	1.7
8	TELIA 1.375% 2049/12/31	普通社債券	ユーロ	スウェーデン	1.6
9	WESTPAC BANKING 0.766% 2031/5/13	普通社債券	ユーロ	オーストラリア	1.6
10	SUZANO INTL FINANCE BV 5.5% 2027/1/17	普通社債券	米ドル	オランダ	1.6
	組入銘柄数			103銘柄	

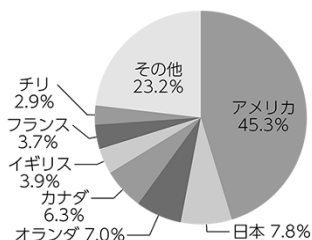
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国（地域）につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

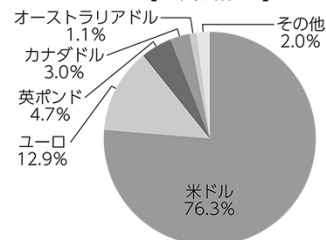
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年11月15日～2023年11月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	0 (0)	0.000 (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.020 (0.020) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する費用
合 計	2	0.020	
期中の平均基準価額は、10,187円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月15日～2023年11月14日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 1,468	千米ドル 1,446
		社債券 (投資法人債券を含む)	1,815	2,537
	カナダ	社債券 (投資法人債券を含む)	千カナダドル -	千カナダドル 375
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	イタリア	社債券 (投資法人債券を含む)	-	94
	フランス	社債券 (投資法人債券を含む)	80	75
	オランダ	社債券 (投資法人債券を含む)	-	72
	ベルギー	社債券 (投資法人債券を含む)	-	69
	オーストリア	社債券 (投資法人債券を含む)	-	147
	イギリス	社債券 (投資法人債券を含む)	千英ポンド -	千英ポンド 292

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません。)

(注) 単位未満は切捨てています。

(注) 社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれていません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	債券先物取引	百万円 188	百万円 187	百万円 63	百万円 63

(注) 単位未満は切捨てています。

(注) 外国の取引金額は、各月末 (決算日の属する月については決算日) の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月15日～2023年11月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年11月14日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 12,551	千米ドル 10,319	千円 1,566,231	% 76.3	% —	% 46.4	% 23.8	% 6.1
カナダ	千カナダドル 652	千カナダドル 566	62,275	3.0	—	2.4	0.6	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	300	231	37,628	1.8	—	1.8	—	—
イタリア	113	96	15,736	0.8	—	—	0.8	—
フランス	370	282	45,932	2.2	—	2.2	—	—
オランダ	200	188	30,616	1.5	—	0.7	0.8	—
スペイン	200	170	27,763	1.4	—	1.4	—	—
その他	769	653	106,161	5.2	—	4.4	0.8	—
イギリス	千英ポンド 648	千英ポンド 516	96,251	4.7	0.8	1.8	2.1	0.8
オーストラリア	千オーストラリアドル 300	千オーストラリアドル 229	22,261	1.1	—	1.1	—	—
合 計	—	—	2,010,858	98.0	0.8	62.3	28.8	6.9

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額(評価額)の比率です。

(注) 信用格付については、原則として価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 時価については、原則として金融商品取引業者、外国証券会社および価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当期末					
		利率	額面金額	評価額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	アメリカ国債	4.875	17	17	2,665	2028/10/31
		アメリカ国債	4.875	12	12	1,841	2030/10/31
		アメリカ国債	4.5	4	3	600	2033/11/15
		アメリカ国債	4.375	70	64	9,847	2043/8/15
		アメリカ国債	4.125	138	124	18,843	2053/8/15
	特殊債券 (除く金融債)	AIRPORT AUTHORITY HK	1.75	200	179	27,295	2027/1/12
		AVANGRID	3.2	61	58	8,872	2025/4/15
		AVANGRID	3.8	158	140	21,293	2029/6/1
	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV	2.47	200	164	25,016	2029/12/13
		ALIMENTATION COUCHE-TARD	3.625	282	176	26,794	2051/5/13
		APPLE	3.0	210	196	29,775	2027/6/20
		ARIZONA PUBLIC SERVICE	2.65	140	75	11,400	2050/9/15
		BANK OF AMERICA	2.456	299	287	43,703	2025/10/22
		BANK OF AMERICA	1.53	200	189	28,716	2025/12/6
		BANK OF IRELAND GROUP	6.253	200	198	30,085	2026/9/16
		BNP PARIBAS	1.675	216	191	29,058	2027/6/30
		BROOKFIELD FINANCE	2.724	284	224	34,140	2031/4/15
		COCA-COLA FEMSA SAB CV	1.85	242	177	26,964	2032/9/1
		COMCAST	4.65	200	185	28,210	2033/2/15
		CON EDISON	3.35	100	87	13,275	2030/4/1
		CON EDISON CO OF NY	3.95	112	82	12,474	2050/4/1
		CON EDISON CO OF NY	3.6	200	129	19,671	2061/6/15
		DOMINION ENERGY	2.25	361	276	41,919	2031/8/15
		DTE ELECTRIC	4.05	53	39	6,038	2048/5/15
		DTE ELECTRIC	3.95	54	39	6,001	2049/3/1
		DUKE ENERGY CAROLINAS	3.95	57	53	8,066	2028/11/15
		DUKE ENERGY FLORIDA	2.5	62	52	7,926	2029/12/1
		EDP FINANCE BV	1.71	200	169	25,744	2028/1/24
		EQUINIX	1.0	65	59	9,006	2025/9/15
		EQUINIX	1.55	66	55	8,381	2028/3/15
		EQUINIX	2.5	200	157	23,868	2031/5/15
		EQUINIX	3.9	75	64	9,774	2032/4/15
		ERP OPERATING	1.85	133	100	15,301	2031/8/1
		HEALTHPEAK PROPERTIES	2.125	100	83	12,676	2028/12/1
		HONDA MOTOR	2.967	85	71	10,858	2032/3/10
		HONGKONG LAND FINANCE	2.25	200	153	23,258	2031/7/15
		ING GROEP NV	1.4	214	197	29,927	2026/7/1
		JABIL	4.25	122	115	17,457	2027/5/15
		JOHNSON CONTROLS/TYCO FI	1.75	250	194	29,497	2030/9/15
		JPMORGAN CHASE & CO	6.07	106	106	16,128	2027/10/22
		KAISER FOUNDATION HOSPIT	2.81	70	46	7,061	2041/6/1
KIMCO REALTY	2.7	249	200	30,380	2030/10/1		
LIBERTY UTILITIES FIN	2.05	134	102	15,613	2030/9/15		

インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド

銘柄	銘柄	当期末				
		利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千米ドル	千米ドル	千円	
アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)					
	MDGH GMTN RSC	5.875	200	202	30,688	2034/5/1
	MICRON TECHNOLOGY	2.703	100	76	11,683	2032/4/15
	MIDAMERICAN ENERGY	3.65	100	91	13,826	2029/4/15
	MIDAMERICAN ENERGY	4.25	150	116	17,673	2049/7/15
	MIDAMERICAN ENERGY	3.15	51	32	4,867	2050/4/15
	MTR	1.625	200	157	23,923	2030/8/19
	NEXTERA ENERGY CAPITAL	1.9	341	287	43,614	2028/6/15
	NIAGARA MOHAWK POWER	1.96	66	51	7,815	2030/6/27
	NIAGARA MOHAWK POWER	5.783	150	136	20,684	2052/9/16
	NORINCHUKIN BANK	4.867	200	193	29,391	2027/9/14
	NORINCHUKIN BANK	5.43	250	246	37,458	2028/3/9
	NORTHERN STATES PWR-MINN	2.9	63	37	5,764	2050/3/1
	NSTAR ELECTRIC	3.25	59	52	7,975	2029/5/15
	NSTAR ELECTRIC	3.1	61	37	5,674	2051/6/1
	PEPSICO	2.875	250	162	24,665	2049/10/15
	PRINCIPAL LFE GLB FND II	1.25	132	116	17,650	2026/8/16
	PROLOGIS	4.625	200	183	27,890	2033/1/15
	PUBLIC SERVICE OKLAHOMA	3.15	227	134	20,481	2051/8/15
	RENESAS ELECTRONICS	1.543	200	189	28,804	2024/11/26
	ROYAL BANK OF CANADA	1.15	132	116	17,740	2026/7/14
	SOCIEDAD QUIMICA Y MINER	6.5	245	241	36,663	2033/11/7
	SOCIEDAD QUIMICA Y MINER	3.5	250	149	22,679	2051/9/10
	SONOCO PRODUCTS	2.85	100	79	12,042	2032/2/1
	SOUTHERN POWER	4.15	90	86	13,191	2025/12/1
	SOUTHERN POWER	0.9	116	104	15,822	2026/1/15
	SOUTHWESTERN ELEC POWER	3.25	200	118	17,980	2051/11/1
	SOUTHWESTERN PUBLIC SERV	3.15	161	97	14,726	2050/5/1
	SUMITOMO MITSUI FINL GRP	2.472	200	168	25,628	2029/1/14
	SUMITOMO MITSUI TR BK LT	2.8	200	181	27,615	2027/3/10
	SUZANO INTL FINANCE BV	5.5	222	217	33,019	2027/1/17
	TOYOTA MOTOR CREDIT	2.15	113	93	14,181	2030/2/13
	UNION ELECTRIC	2.625	296	164	25,010	2051/3/15
	VENA ENERGY CAP PTE	3.133	240	228	34,616	2025/2/26
	VERIZON	1.5	173	133	20,215	2030/9/18
	VERIZON COMMUNICATIONS	3.875	150	138	20,957	2029/2/8
	VERIZON COMMUNICATIONS	3.875	100	71	10,851	2052/3/1
	WELLTOWER	2.7	62	56	8,546	2027/2/15
	WISCONSIN PUBLIC SERVICE	2.85	100	57	8,773	2051/12/1
小	計				1,566,231	
カナダ			千カナダドル	千カナダドル		
	特殊債券 (除く金融債)					
	欧州投資銀行	1.0	127	110	12,169	2028/1/28
	普通社債券 (含む投資法人債券)					
	ALGONQUIN POWER	2.85	325	267	29,375	2031/7/15
	BROOKFIELD RENEWABLE PAR	4.25	200	188	20,730	2029/1/15
小	計				62,275	

インベスコ 世界グリーンボンド マザーファンド

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券) ENW ENERGIE BADEN - WU TALANX	1.375	100	80	13,072	2049/12/31
		1.75	200	151	24,556	2042/12/1
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券) INTESA SANPAOLO SPA	0.75	113	96	15,736	2028/3/16
フランス	特殊債券 (除く金融債) ELECTRICITE DE FRANCE	1.0	100	72	11,694	2033/11/29
		普通社債券 (含む投資法人債券) AXA CNP ASSURANCES	1.375 2.0	170 100	130 80	21,148 13,089
オランダ	特殊債券 (除く金融債) TENNET HOLDING TENNET HOLDING	1.625	100	95	15,547	2026/11/17
		2.375	100	92	15,068	2033/5/17
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券) IBERDROLA FINANZAS SAU	1.575	200	170	27,763	2059/12/31
その他	普通社債券 (含む投資法人債券) POLSKI KONCERN NAFTOWY STOREBRAND LIVSFORSIKRIN TELIA WESTPAC BANKING	1.125	111	95	15,551	2028/5/27
		1.875	200	147	23,871	2051/9/30
		1.375	230	207	33,696	2049/12/31
		0.766	228	203	33,041	2031/5/13
小 計					263,838	
イギリス			千英ポンド	千英ポンド		
小 計	普通社債券 (含む投資法人債券) BARCLAYS CAIXABANK CANARY WHARF GROUP THE BERKELEY GROUP TRITAX BIG BOX REIT	1.7	148	135	25,186	2026/11/3
		1.5	100	90	16,919	2026/12/3
		2.625	100	88	16,485	2025/4/23
		2.5	200	136	25,457	2031/8/11
		1.5	100	65	12,202	2033/11/27
小 計					96,251	
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
小 計	普通社債券 (含む投資法人債券) LENLEASE FINANCE	3.7	300	229	22,261	2031/3/31
小 計					22,261	
合 計					2,010,858	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 時価については、原則として金融商品取引業者、外国証券会社および価格情報会社等よりデータを入手しています。
(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○投資信託財産の構成

(2023年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 2,010,858	% 97.1
コール・ローン等、その他	60,314	2.9
投資信託財産総額	2,071,172	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。
(注) 当期末における外貨建純資産 (2,041,586千円) の投資信託財産総額 (2,071,172千円) に対する比率は98.6%です。
(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年11月14日における邦貨換算レートは、1米ドル=151.77円、1カナダドル=109.96円、1ユーロ=162.39円、1英ポンド=186.27円、1オーストラリアドル=96.81円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月14日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	2,071,172,987	
コール・ローン等	16,490,879	
公社債(評価額)	2,010,858,769	
未収入金	17,740,146	
未収利息	17,029,856	
前払費用	229,270	
差入委託証拠金	8,824,067	
(B) 負債	19,423,727	
未払金	19,423,690	
未払利息	27	
その他未払費用	10	
(C) 純資産総額(A-B)	2,051,749,260	
元本	1,869,143,127	
次期繰越損益金	182,606,133	
(D) 受益権総口数	1,869,143,127口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,977円	

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	2,178,938,717円
期中追加設定元本額	104,328,495円
期中一部解約元本額	414,124,085円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	
インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジなし>	1,484,615,221円
インベスコ 世界グリーンボンド・ファンド<為替ヘッジあり>	384,527,906円
合計	1,869,143,127円

○損益の状況 (2022年11月15日～2023年11月14日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	71,414,640	
受取利息	69,742,197	
その他収益金	1,676,787	
支払利息	△ 4,344	
(B) 有価証券売買損益	173,163,075	
売買益	221,823,332	
売買損	△ 48,660,257	
(C) 先物取引等取引損益	△ 1,254,313	
取引益	270,654	
取引損	△ 1,524,967	
(D) 保管費用等	△ 435,865	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	242,887,537	
(F) 前期繰越損益金	△ 53,910,540	
(G) 追加信託差損益金	△ 211,227	
(H) 解約差損益金	△ 6,159,637	
(I) 計(E+F+G+H)	182,606,133	
次期繰越損益金(I)	182,606,133	

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (D)保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。